

# ◇ 標準塗装仕様書 ◇

AGCコーテック株式会社

◇工法名	「鋼道路橋塗装・防食便覧 Rc-IV塗装系」塗装仕様書(刷毛、ローラー塗装)				
◇適用素地	鋼橋塗膜塗替(旧塗膜塗装系:C, c系)				
◇使用材料	下塗	ボンエポコートライト#5000	主剤	15.3 kg	18.0 kg
		ライトシンナー	硬化剤	2.7 kg	セット
	中塗	ボンフロンライト#2300中塗	主剤	16.2 kg	18.0 kg
		ライトシンナー	硬化剤	1.8 kg	セット
	上塗	ボンフロンライト#2300上塗	主剤	14.0 kg	16.0 kg
		ライトシンナー	硬化剤	2.0 kg	セット
			シンナー	16.0 ℓ	

工程	使用材料	調合 主剤:硬化剤	希釈率 (%)	標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> ) <sup>注1</sup>	塗 回数	塗装間隔(23℃)		施工方法	
						工程内	工程間		
素地調整	4種ケレン:手工具(ワイヤーブラシ、ペーパー)で浮き塗膜・サビを除去する。					-	4時間 以内		
1	下塗	ボンエポコートライト#5000 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	15.3 : 2.7	ライトシンナー 0 ~ 15 ~	0.2	1	-	1日以上 ~ 10日以内	刷毛 ローラー
2	中塗	ボンフロンライト#2300中塗 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	16.2 : 1.8	ライトシンナー 5 ~ 15 ~	0.14	1	-	1日以上 ~ 10日以内	刷毛 ローラー
3	上塗	ボンフロンライト#2300上塗 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用上塗	14.0 : 2.0	ライトシンナー 10 ~ 20 ~	0.12	1	-	1日以上 ~ 10日以内	刷毛 ローラー
合 計						3			

注1) 標準所要量については、各種施工方法の塗着効率を下記として算出しております。

施工種	塗着効率(%)
刷毛、ローラー	80~100
エアレススプレー	60~80
各種吹付けガン	50~70

注2) 塗装工事における留意点については「塗装工事における留意点」を参照ください。

- ※ (強・弱溶剤型塗料共通)
- ※ (素地:金属系素地)

注3) 旧塗膜と塗替え塗装系の組み合わせ(鋼道路橋塗装・防食便覧を引用)

塗替え 塗装系	旧塗膜 塗装系	素地 調整	特徴
Rc-I	A, B a, b, c	1種	ブラスト工法により旧塗膜を除去し、スプレー塗装する。
Rc-III	A, B, C	3種	工事上の制約によってブラストできない場合に適用する。 耐久性は、Rc-I 塗装系に比べて著しく劣る。
Rc-IV	C c	4種	旧塗膜に欠陥がなく、美観を改善するために行われる。
Ra-III	A a	3種	A塗装系の塗替えで十分な塗膜寿命を有していて、適切な維持管理体制がある場合や橋梁の残存寿命が、20年程度の場合に適用する。
Rc-II	B b, c	2種	工事上の制約によってブラストできなく、かつ、B系、b系の旧塗膜に適用する。
Rd-III	D d	3種	暗く換気が十分に確保されにくい環境の内面塗装に適用する。